

登録有形文化財に指定!

富津市金谷の鈴木家建造物



登録有形文化財に指定された、鈴木士朗さん所有の住宅母屋基礎部分、稲荷社、井戸、石蔵、石垣の5物件。最上級の房州石を使用し、明治35年に建造された石蔵。

富津 **絶景** ⑥

富津市内には、素晴らしい絶景スポットがあります。こっそり独り占めせず、遊びを分けて下さい。皆様のご応募をお待ちしております。

- 12月定例会・委員会報告 … 2・3P
- 個人質問（12名） …… 4～9P
- 議員全員協議会の内容 …… 10P
- パブリックコメント、視察報告・11P
- トピックス、定例会日程 …… 12P



「戸面原ダムの紅葉」写真提供 / 竹岡・込宮幹夫さん

12月定例会の報告

12月定例会は、11月30日から12月18日までの19日間で開催されました。議案20件、発議案1件、意見案1件、陳情3件について審議を行いましたので、その主なものを報告します。



富津市千種新田に建っている富津市福祉作業所

就業が困難な在宅障がい者に対し、必要な指導・訓練を行っていた富津市福祉作業所が「障害者自立支援法」によるサービスに移行するため廃止されます。

**福祉作業所が
廃止されます**

職員による日本赤十字社交付金等の業務上横領によって、市民に混乱をもたらし、市政への信頼を失ったことを厳粛に受け止め、管理監督者としての責を果たすため、市長・副市長の給料月額額の20%を3カ月間減額しました。

監督責任者の減給

3カ月

学校給食佐貫共同調理場が廃止されます

佐貫小・佐貫中へ給食を提供していた佐貫共同調理場を児童生徒数の減少、施設（昭和57年建築）・備品の老朽化のため、平成21年度末で廃止します。なお、佐貫小佐貫中の給食は、大貫共同調理場から提供します。



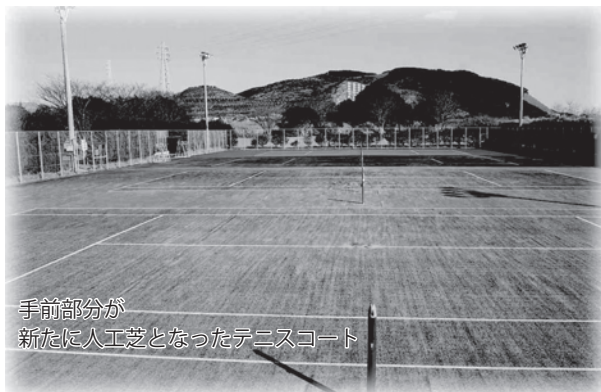
昭和58年3月に建てられた佐貫共同調理場

職員の給料を引き下げ

千葉県人事委員会の勧告に準じ、職員の給料、期末手当、勤勉手当を12月から引き下げました。影響額は、総額で約4千万円になります。

浅間山運動公園テニスコートが人工芝に替わります

浅間山運動公園のテニスコート4面のうち、2面を人工芝に改修することに伴い、使用料を市民ふれあい公園テニス場と同額にします。



手前部分が新たに人工芝となったテニスコート

一面1時間（平成22年4月から）
アスファルト系コート 520円
人工芝コート 730円
なお、残りの2面も人工芝に整備する予定です。

政務調査費を

減額しました

厳しい財政状況を考慮し、議員発議により、政務調査費を議員一人当たり年額20万円から、12万円に減額しました。

◆委員会協議会

富津市次世代育成支援

行動計画（後期案）

子ども達のため、みんなのために『いいじゃないか!』の声が響き渡るまちを創りましょう。

- 1 子育てスタートの安心づくり
- 2 親子の成長の共感づくり
- 3 子どもの生きる力づくり
- 4 世代・地域とのつながる心づくり
- 5 「安心温度」の高いまちづくり

これらを目標に平成17年度から次世代育成に取り組んできた支援行動計画。更に、検証、見直しをして、今後5年間（平成22年度～26年度）に取り組む計画を策定中です。



一般廃棄物

処理計画について

市では一般廃棄物処理基本計画を策定して、ごみの排出抑制や適正な処理の推進により環境の保全や公衆衛生の向上を図っています。この度、平成35年度までを目標年次とする計画の改定に取り組んでいます。

大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会を見直し循環型社会の実現を目指して長期的、総合的に計画を立てようとするもので1月29日までパブリックコメントを募集しました。今後その内容を公開し審議会などで検討して行きます。

要望4件

◆浅間山付近に高速バスターミナルを。

- ・東佐貫、花香谷、亀沢、三区対策協議会
- ・佐貫地区区長会
- ・天羽地区区長会

◆第一・第二海堡に市議会議員の上陸による現地視察を。

- ◆富津岬に東京湾海堡の説明板を。
- ・東京湾海堡ファンクラブ

契約締結状況

市道青堀駅東口第1号線道路改良工事

契約金額……………2073万円

工期／平成21年10月～22年3月

テレメータ施設設置工事

契約金額……………3885万円

工期／平成21年10月～22年3月

市道南郷線（宇藤木橋）橋梁補修工事

契約金額……………3795万円

工期／平成21年10月～22年3月



青堀駅東口で進んでいる道路改良工事。遠方に青堀駅の跨線橋が見える



水道部に、現在設置されているテレメータ。新たに2カ所の配水池の表示が加わり、安全性が向上する

陳情の審議結果

件名	提出者	審議結果
子どもの医療費無料制度早期実現のため国への意見書提出を求める陳情書 現在、富津市は就学前までの子どもの医療費を助成しているが、これが国の制度となれば、義務教育までというように大きな底上げになることから採択としました。	社会保障推進 千葉県協議会 会長	採 択 (賛成全員)
新要介護認定制度の中止・介護保険制度の改善のため国への意見書提出を求める陳情書 認定調査項目の見直しを行い、本年10月に実施されており、国の動向をみる必要があるため、現時点では時期尚早であると判断し、不採択としました。	同 上	不 採 択 (賛成少数)
国民健康保険制度改善のため国への意見書提出を求める陳情書 国民皆保険として相互扶助の下、所得に応じた負担をしている制度であり、政権交代直後でもあることから、国の動向をみる必要があるため、不採択としました。	同 上	不 採 択 (賛成少数)

*個人質問の時間は、質疑・答弁を含め1時間以内です。紙面の都合で僅かしか掲載できませんので、ぜひ議会傍聴にお越し下さい。時間の都合の付かない方は、市役所1階の「行政資料コーナー」の会議録を、またはホームページ内で詳細をご覧下さい。

財政運営、環境行政、道路整備について



永井 庄一郎
議員

問 平成21年度の決算見込みは。

市長 税収の減収が見込まれる中で経常経費の増加を抑制した予算で執行している。財政調整基金を全額取り崩すことも考えなければならぬ財政状況で非常に厳しい決算状況になるものと予想する。

問 平成22年度の予算編成方針と特に留意している事は何か。

市長 健全財政を見据えている。経常経費の10%削減を基本方針としている。国の影響を受ける予算情報等に迅速に対応し、遅滞なく新年度予算を策定する。

問 健全財政とは、改めて何う。

企財部長 歳入歳出の均衡がとれていること。財政調整基金に頼らない。経常収支比率が低く弾力性があること。特別会計も含め会計毎に健全な財政状態であること。

問 市の環境施策として生活排水の処理及びCO₂対策について。

市長 浄化槽設置者に補助金を交付し計画的な排水対策を促進している。公共下水道事業も順次整備し公共水域の保全に努めている。CO₂対策については、富津市環境基本計画を策定している。国県の動向に注視し、市民、事業者等の協力を得て推進していく。

問 最近の産業廃棄物の不法投棄の状況について何う。

市長 過去3年間は不法投棄はないが以前の物が残っている。引き続き千葉県に撤去の依頼をする。

問 区から要望の多い道路補修と安全性について状況と計画は。

市長 主要路線は定期的に道路パトロールを行い、要望についても路面状態を把握し緊急性、安全性を考慮した中で随時、道路補修事業を実施している。また、交通安全対策事業を活用し行っている。

問 新政権発足に伴い、現在実施している事業への影響は。

建設部長 今後どのような影響が出るかわからない状況のため、国の動向等を注視している。



要望の多い道路整備の中で補修工事が行われた市道中上線

「富津市の現状」 予算の執行状況と収支見込



石井 志郎
議員

問 国の補正予算見直しの影響は。

市長 子育て応援特別手当3684万6千円が執行停止になった。

問 富津市一般会計収支見込の策定が遅れているが。

市長 例年12月議会までに策定し説明をしているが、国の平成22年度予算案の内容や平成23年度以降の政権公約の実施予想を見極め来年1月末までにご報告したい。

問 配偶者控除、扶養控除等の見直し、廃止に伴う歳入の影響額は。

市民部長 配偶者控除廃止の場合、市民税は1億円の増額、特定扶養控除廃止は5千万円の増となり、扶養控除の一般の扶養控除廃止の場合は1億1千万円の増収となる。

問 児童手当に代わる子ども手当支給の場合、富津市の影響額は。

健福部長 子ども手当は15歳までを対象に1万3千円、所得制限を設けず、全額国庫負担の場合は8億4千万円で、市に児童手当同様に負担を求められた場合、三分の一約2億8千万円の負担となり、市の児童手当負担額は8千万円なので2億円の負担増になる。

問 新たな財源の確保、浅間山砂利採取跡地の現状と課題、過去に徴収した山砂利採取税の額は。

市民部長 昭和45年から平成11年までの30年間で総額16億8千万円、昭和46年から54年度までは9年間で11億4千万円。

問 浅間山砂利採取跡地約200鈔から徴収されている税額は。

市民部長 本年度のこの税相当額の金額は約170万円。

問 跡地の利用状況と課税地目は。

市民部長 利用状況は建物敷地用地、駐車場用地、資材置き場用地と未利用地で、課税地目は状況及び利用目的により雑種地の宅地並み或いは雑種地の山林並み及び山林課税にしている。

問 今後の課税方法について。

市民部長 地目に定められた評価方法により評価している。



今後の土地利用と税収増が期待できる浅間山砂利採取跡地

富津岬及び岬周辺の 環境整備について



長谷川 剛
議員

問 美しかった富津岬は今、その姿を変え、痛々しい感じさえします。第一海堡まで続いていた砂洲は切れて、大きく侵食され、松枯れ病で松は茶色く枯れ、ごみの不法投棄もあり、大きく形態、景色が変わってきています。まず、岬先端南側の護岸の現況と対策は。

建設部長 緊急対策として矢板を設置し通年観測を行っている。

問 侵食の現状を把握しているか。
建設部長 県では現在、侵食対策調査を行い現状把握している。

問 松枯れの現況と対策は。

経環部長 富津岬から岩瀬海岸まで松枯れは確認している。予防事業として噴霧器による薬剤の地上散布を6月に実施。伐採による駆除事業を11月から進めている。

問 ごみの不法投棄対策は。

経環部長 ごみの不法投棄を早期に発見し規模の小さなうちに撤去を行い発生抑制している。県関係機関に不法投棄看板の設置等お願いし、職員、不法投棄監視員でパトロールをして確認していきたい。

問 下洲海岸のトイレ整備は。
経環部長 施設設置について関係機関と協議をしてみたい。
問 海堡の文化的遺産について教



大きく形態が変わり、潮が迫る明治百年記念展望塔から第一海堡を望む。

育長の思いは。
教育長 日本の近代化の歴史を考える上でも、また、明治、大正の土木技術を知る上でも貴重な文化遺産と認識している。

問 ノリ養殖の現況は。

経環部長 本県のノリ養殖は共販平均単価が全国一高く、富津市は二億七千万枚で県内の8割程度を生産している。県が新規開発をして今年度より生産試験を実施中。水揚げ量の増大が期待される。

問 行政としての漁場整備は。

経環部長 アサリの稚貝は組合にて資源調査を実施しデータを共有している。ハマグリ流放流やミル貝の種苗育成試験を実施して漁場生産の向上に努めている。

安全・安心の取り組み状況 と職員の資質向上について



佐久間 勇
議員

問 安全・安心の根底には危機管理がある。消防力の現状を伺う。

消防長 通信指令業務は無線デジタル化に伴い県下を2ブロック化し、共同運用に向け進行中。

問 市内に100棟を超える3階以上の建物での火災対応にはしご車等が必要と考えるか。

市長 高層建物に対する救難救護は、そういう器具は必要になつてこようかと考える。

問 市が主催する総合防災訓練の目的と意義は。

総務部長 市民の防災意識高揚を第一に、体験型の個別訓練を多く取り入れている。

問 大地震時は初動態勢が重要。住民への防災講習会ではなく、関係機関との連携確認が防災訓練に必要ではないのか。

総務部長 連携は基本的に取れている。いざというときは電話や各種防災通信連絡網がある。

問 湊川・小糸川流域の洪水ハザードマップが完成し、配布されたがその活用方法は。

建設部長 各水系に係る自主防災組織等の避難訓練に活用したい。
問 ハザードマップは地図上のもので一般に理解しがたい。海抜



危機管理は、どんな状況でも冷静に対応できるシュミレーション能力。「転ばぬ先の杖」とはよく言ったもの。

表示を兼ね防災教育できないか。
教育部長 建設部から情報提供を得て、学校に協力依頼もしている。子供たちの危機管理を目覚めさせる意味でも十分活用できる。

問 低地箇所における事前対応をどのように考えているか。

建設部長 浸水防除対策として土のうが考えられる。本庁と天羽行政センターに土のう袋が常時用意してある。

問 市の魅力を活かすためにも、職員の熱意が起爆剤になる。資質向上に向け研修・講習の実態は。

総務部長 自治大学や研修センターなど、近隣市と人数的には遜色ない。AED普通救命講習については職員必修ではなく希望受講。

*個人質問の時間は、質疑・答弁を含め1時間以内です。紙面の都合で僅かしか掲載できませんので、ぜひ議会傍聴にお越し下さい。
時間の都合のつかない方は、市役所1階の「行政資料コーナー」の会議録を、またはホームページ内で詳細をご覧下さい。

懲戒処分について 公共交通網の整備について



平野 明彦
議員

問 事件全体の経緯について。

市長 平成19年当時の職員が、不適切な会計処理を行っていたことが平成21年7月24日に判明した。被害額の合計は855万9277円。また、調査の結果、前任者が273万2千円を横領していた事実が判明した。この2名を懲戒免職処分とし、管理監督責任から関係職員を停職6ヶ月1名、減給6ヶ月3名、3ヶ月1名、戒告1名の6名を処分した。なお、責任者として私及び副市長の給料月額10分の2を3ヶ月減給の処分案を今議会に提案する。

問 事件の発覚が7月だが、遅くなった原因は。

健福部長 通常、4月末頃にチェックするが、新型インフルエンザ対策で7月になってしまった。

問 一番許せないのは、二人目の事件が発覚したこと。この二人以外にそういった事実はないのか。

健福部長 この二人以外にはない。それ以前は通帳で適切に管理されていたが、二人目の職員が前の通帳も処分しており、調査に手間取った。現金扱いしたのは、平成18年度と19年度だけである。

問 富津公園、新富工業地区、市



イオンモール富津から青堀駅を経由し君津駅北口を結ぶ路線

民ふれあい公園を経由し、青堀駅から君津駅南口までを結ぶ新規路線バスの運行開始について。

市長 君津市、バス事業者、千葉県と協議を行ってきたが、富津線（富津公園〜木更津駅）との路線競合の影響などもあり、現時点での新規開設が難しい状況となっている。引き続き検討したい。

問 新規路線は、行政と事業者が合意すれば可能か。

企財部長 可能と思う。あとは財政負担の問題がネックになる。

問 イオンモール富津線（君津駅〜イオン富津）を新富、富津まで延伸できないのか。

企財部長 イオンと話し合いは進めたい。

市内交通網の整備等 について



平野 良一
議員

問 市内交通網の整備について。

市長 富津市バスターミナル検討会で、青堀駅周辺に絞り込まれたが、多くの市民の皆さんに利用されることが望ましいため、庁舎周辺も含めて諸条件を検討したが、道路幅員の問題等、難しいことから、引き続き検討したいと考えている。君津駅から君津中央病院までの路線バスは、路線競合などの問題もあり、困難な状況。

問 市内循環バスについて。

市長 高齢化が進展する状況では、公共交通は大変重要であると認識しているが、現時点では市が赤字を負担し維持をしている路線バスを活用いただき、今後、状況を見極めながら検討する。

問 ボランティアについて。

市長 地域の活動として草刈りなど、市の各担当へ話をしなければならぬなど、面倒な点があるため、市民部を中心に一つの窓口で用事が済むよう、対応を考えたいと思う。

問 小糸川漁港の管理について。

市長 近年、一般車両の無断駐車により、漁業生産活動に支障を来している。漁港利用者は、漁業者のほか、仲買業者、船舶整備会



一般車両の乗入れや、無断駐車により作業に支障を来している小糸川漁港

社など立ち入り者も多く、また漁業生産活動の時間は不定期で、一般車両の乗り入れ規制が難しいこともあり、今後も漁港管理者である千葉県へ協議し、新たな看板設置のほか、見回りなどを含めた周知啓発活動をお願いをしていきたいと考えている。

問 大堀の排水整備について。

市長 本年9月に地元区長から、排水改善についての要望を受け、現場状況等を調査した結果、降雨による地下水位上昇に起因して、コルゲートの一部が浮上し、水路の縦断勾配が変化したため、排水が滞留するなど、排水不良となっているため、今後、修繕、改修の手法などを検討する。

少子高齢化対策について 体育振興について



渡辺 務
 議員

問 富津市が取り組んでいる定住人口増加策とその現況は。

市長 定住人口増加策として優良企業の誘致促進、住宅建設資金利子補給、まちづくり交付金事業等を活用した道路整備などを総合的に推進している。

問 子育て支援への取り組みは。

市長 次世代育成支援行動計画「いいじゃないか！ふつつ」に基づき市民のパワフルな発想や行動との協働の精神で進めている。

問 子育てを支援する市民レベルでの活動について所管する部署はどこか。また活動についてどの程度把握しているか。

健福部長 市内で育児に関わる団体は20程ある。絵本の読み聞かせなどのボランティア連絡協議会に登録している団体は社会福祉協議会が所管しているがその他のグループについて一本の窓口での取り組みは未だ図られていない。今後、未登録の団体についても保育所の子育て支援センターの指定団体を中心に市全体のネットワークづくりに向けて努力して行く。

問 出生率を高める為には家計を助けようと働くお母さんへの理解も必要だが、今年4月に制定され

た富津市男女共同参画のまちづくり条例の現況は。

市長 男女共同参画セミナーや共同参画審議会を開催したり、民間への理解を進めるため市の広報紙やホームページ等で啓発を行なっているところ。

問 来年に迫った国体への準備進捗状況は。

教育長 国体啓発については市内に看板やのぼり旗などを設置したり、小中学校の児童生徒に啓発物資の配布などを行なっている。

問 総合型地域スポーツクラブ設立の現状は。

教育長 スポーツで体力向上を図れるこのクラブ設立は佐貫地区を中心に準備が進められている。



市内各地で健康増進のためのスポーツ熱が高まっている

小学生の通学費の補助について



松原 和江
 議員

問 9月議会で小学生への通学費補助についての質問に、市民から「市がバス代を払っていると思っていた」との声があり、再度質問する。スクールバスの実施状況は。

教育長 バスは3台で4コース運行。定員は26名。①天羽東中と山奥畑集会所間13・5km、生徒5名、1日3往復。岩本・小志駒・志駒・山中地区住民も乗車。②環小と山中沢公民館11・7km、児童18名、1日1往復。③環小と田倉芹入口間5.7km、児童9名、1日1往復。④天神山小と梨沢入口間3.2km、児童6名、1日1往復。

問 環小と田倉間に住民が乗車でできないのはなぜか。

教育部長 昭和47年、田倉線の路線バス廃止に伴い、代替バスとしてスクールバスの運行開始。その後、田倉住民の利用者が皆無で、地域と話し合った結果、混乗を廃止したという経緯がある。

問 路線バス通学の中学生には全額補助が出て、小学生には補助が出ないのはなぜか。

教育部長 スクールバスは、学校の統廃合という歴史の中で始まったという経緯がある。現在、補助が出ているのは統廃合による通学

距離が伸びた中学生のみ。

問 路線バス通学の小学生は57名いる。バス代を年間いくら払っているか学校は承知しているか。

教育部長 承知している。

問 路線バスで通学している小学生の保護者から「バス代を補助して」の要望はあったのか。

教育部長 一人だけあった。

問 4km以上の通学距離で路線バスがない小学生は12名いる。保護者が送り迎えしている。これらの小学生にも補助をすべきでは。

教育部長 通学の安全・安心確保は非常に大事。できればスクールバス等が配車されればいいが、市全体で考えなければいけない問題だと認識している。

学校名	バス乗車区間	年間バス代
富津小 25名	富津小⇔篠部	34,200円
	富津小⇔中根地区	43,680円
	富津小⇔千種境	43,680円
佐貫小 5名	佐貫町駅前⇔笹毛	37,980円
	中村口⇔岩富南口	53,190円
竹岡小 27名	竹岡橋⇔造船所前	32,280円
	竹岡橋⇔竹岡駅前	39,900円

小学生1人当たりの年間路線バス代

*個人質問の時間は、質疑・答弁を含め1時間以内です。紙面の都合で僅かしか掲載できませんので、ぜひ議会傍聴にお越し下さい。
時間の都合のつかない方は、市役所1階の「行政資料コーナー」の会議録を、またはホームページ内で詳細をご覧下さい。

わが地域から 核兵器廃絶へのうねりを



藤川 正美
議員

問 市長の中でのヒロシマ・ナガサキの存在とは。

市長 昭和20年生まれの私にとつては、感慨ひとしおである。

問 両市を訪問したことはあるか。

市長 広島平和記念資料館、長崎原爆資料館へ行ったことがある。

問 その印象は。

市長 焼けただれた器物とか、当時の写真を見て、想像できないような事実だったと感じた。

問 今年4月、プラハでのオバマ大統領の演説の感想は。

市長 核兵器を使用した唯一の国の大統領が、核兵器のない世界に向けた具体的な措置をとると発言したことは、大きな意義がある。

問 デザイナーの三宅一生が米国の新聞に、自分は被爆者であると発表したことが、知っていたか。

市長 残念ながら、知らなかった。

問 歌手・俳優の福山雅治がラジオ番組で被爆2世だと発言。世界の流れが核廃絶の方向に動いていると感じるが、市長の印象は。

市長 世界のことはわからないが、関心があることは認識している。

問 富津市は平成2年12月に平和都市宣言を制定したが、その後、具体的な行動はあるか。

総務部長 平成3年6月に大貫駅前駐車場に啓発用宣言塔を立てた。その後、特別な行為はない。

問 平和市長会議という組織がある。都市の連帯を通じて、核兵器のない平和世界を実現することを目的に、現在、世界134カ国地域の自治体が加盟。会費は無料。富津市も加盟しては。

市長 千葉県市長会でも、加盟している市は少ない。動向を見ていきたい。

問 日本非核宣言自治体協議会というのがある。年会費4万円かかるが、被爆アオギリなどを活用して、反核精神を養える。加入してはどうか。

総務部長 現状、考えていない。



核兵器の凄まじさと悲慘さを今に伝える、原爆ドーム。
1996年12月、世界遺産に登録された。

水道事業 (給水原価)について



岩本 朗
議員

問 平成17年度から平成20年度の4年間では、給水原価が供給単価を平均で10円50銭ほど上まわっている。供給単価が給水原価によってどの程度賄われているかを示す指標、充足率の平均は96.4%になっている。平成20年度決算から、給水原価の費用構成がどのようになっているのか伺う。

市長 給水原価の費用構成としては、人件費、委託料、修繕費、動力費、薬品費、受水費等である。費用構成の中で、最も比率の高いものが企業団からの受水費で、平成20年度において5億4582万5千円で37.7%の構成比率となっている。

問 平成19年度と比較した時に4円1銭給水原価が下がっている。この原因について伺う。

水道次長 総費用の中で修繕費について、平成19年度は漏水修理費等が多く、平成20年度、総額で約2100万円減額した為。

問 君津広域水道企業団の給水原価と供給単価について。

水道次長 平成20年度の供給単価が140円50銭、それに対し給水原価は116円70銭になり、収支差し引きで1億3967万円の純利益が生じている。

問 企業団からの受水単価を1円下げると、富津市側での経費削減はどのようになるのか。

水道次長 1円下げると、約41万7千円の経費削減になる。

問 受水費の単価引下げについて近隣4市で検討されたことがあるのか。

水道者 君津広域水道企業団の受水費については、構成4団体木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市ですが、とりあえず4市で引下げの要望をしようということ、本年3月25日に文書を持って4市の水道事業管理者が企業団に対し要望している。また、11月24日も4市で企業団に対し、要請をしている。



富津市水道部が管理している小久保ダム

まちづくりの構想について



岩崎 剛久
議員

問 未整備道路、排水の整備計画は。

市長 幹線道路等、事業が進行しているものは、引続き整備していく。日常生活道路、排水施設は、緊急性、重要性を勘案し整備していく。

問 区長要望の処理はどうしているのか。

建設部長 年間1100件位の要望があり、6〜7割程度対処している。

問 補修予算等を確保するための不同意債利用の考えは。

市長 できるかどうか今後の検討課題と考えている。

問 まちづくりのための市民公募債導入の考えは。

企財部長 君津市では、過去に導入したことがあるが、富津市として導入する考えはない。

問 青木、山王土地区画整理事業の今後は。

市長 青木については、平成24年度の解散に向け指導・協力していく。山王については、組合や地権者とともに、今後の土地利用計画について検討していく。

問 浅間山砂利採取跡地の有効活用は。



山王土地区画整理事業用地の現況

市長 県・関係企業等と検討していく。企業誘致対策特別委員会に設置した南部地域土地利用小委員会と連携し、早期有効活用に向けて検討していく。

問 首都圏第3空港、東京湾口道路の誘致・建設促進活動の今後は。

市長 新政権の動向を注視し、市議会や関係市町と連携を図りながら、要望活動や情報収集活動など、時機に応じた促進活動を展開していく。

問 市名を平仮名の「ふつつ」にする考えは。

市長 一部広報等で平仮名表記している。「富津」の漢字を讀んで、新たに認識することも出来る。使分けをしたい。

観光施策について



大野 裕二
議員

問 市として観光・レジャーを重要だと考えているか。

市長 富津市としては重要だと考えている。

問 観光の現状認識、分析をどのようにやっているのか。

経環部長 各施設から商工観光課に定期的に入り、人数等を把握している。数字を見ながら分析している。

問 分析データをどこまでセグメント(細分化)して管理しているか。

経環部長 商工観光課でデータ集積している。施設間同士の連携を図っている。

問 あまり把握出来ていないのではないか。もう少し外から来た人の流れを詳細に把握する必要があるのではないか。高速料金、アクアラインの値下げで交通量の比較は出来ているのか。

経環部長 値下げ前と値下げ後のインターを通過した数字は各インター毎に把握している。

問 近隣自治体の観光に関する数値も情報共有する必要が あると思うが。

市長 担当でやるものと私どもでやるものがあると思うので、努めていきたい。

問 富津市の観光客が増えないのは何故か。

市長 人のカウントの仕方が難しいことがあるかと。宿泊せずに日帰りが多いこと、富津市は単一のところで時間を過ごすことが多いことがあるのかと思う。

問 日帰りでもいいでも来れる場所だということを長所に変える戦略を考えてほしい。観光について市長と部長でどんな話をしているか。

市長 今後の観光についてどういうように持っていくかということ。人を呼ぶためには感動がなければ人が来ない。富津に来た人の顔を想像して、感動を探していつてもらいたい。市長、部長が営業マンとしてPRしてほしい。



富津市内から見える素晴らしい風景

*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。
水道者(水道事業管理者) 企財部長(企画財政局長)
経環部長(経済環境部長)

◆ 議員全員協議会 ◆

富津市消防防災センター 整備基本計画（案）

富津市では、市民の安全と安心を確保する拠点施設を新たに整備するため、「富津市消防本部庁舎整備基本計画」を策定しました。

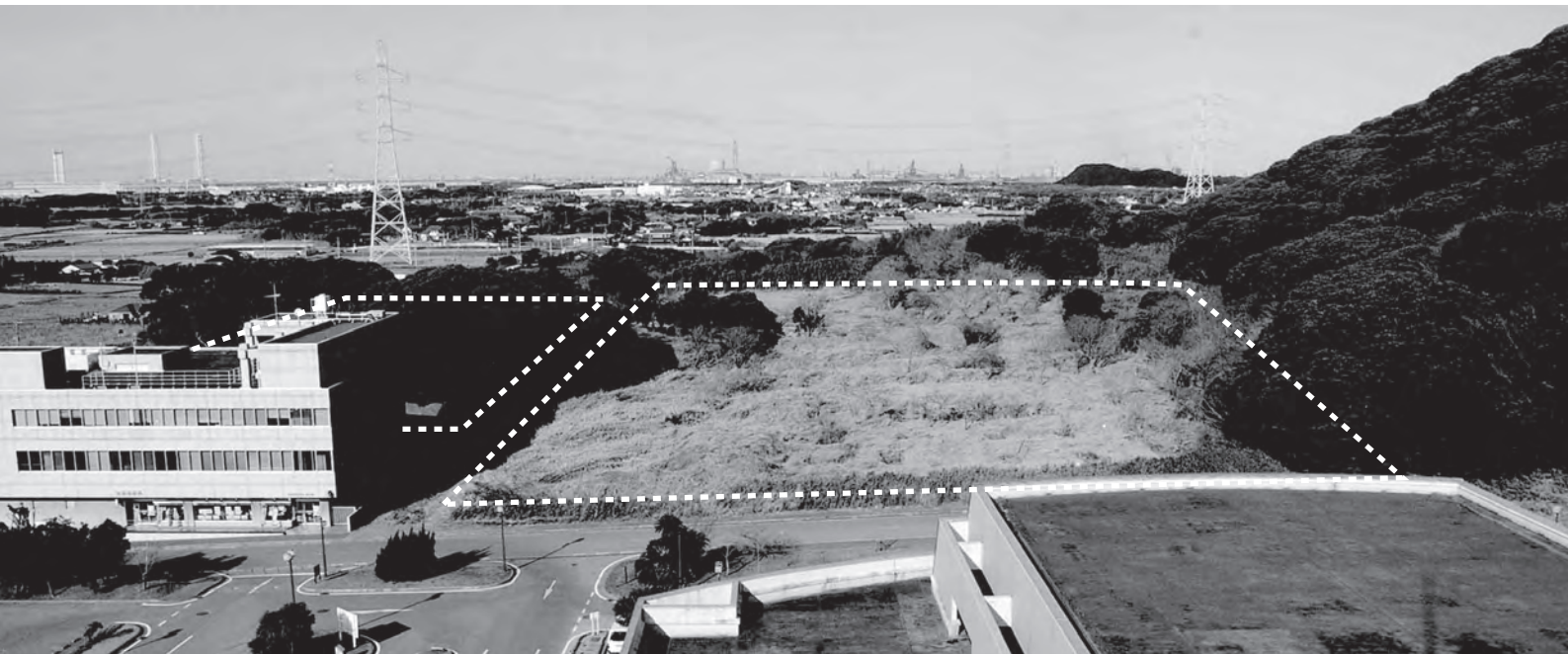
この基本計画は、基本構想に基づき施設整備に必要な諸条件の整理を行おうとするものです。

施設名称については、これまでの検討から新たに建設する庁舎は、消防本部・消防署機能を有する消防拠点施設として、また、市民をはじめ各種団体、消防関係者に対する防災教育施設（防災センター）として整備していくことになりました。

そこで、市民の安全と安心を守る拠点として市民に親しみやすい施設とするため、名称を「富津市消防防災センター」としました。



現在の富津市消防本部・消防署



市役所屋上より見た建設予定地。写真では、福祉・教育施設用地（写真右側の点線の区域）が非常に大きく見えますが、実際の敷地面積は、消防防災センター用地（写真左側の点線の区域）が10,000㎡程度、福祉・教育施設が12,000㎡程度です。

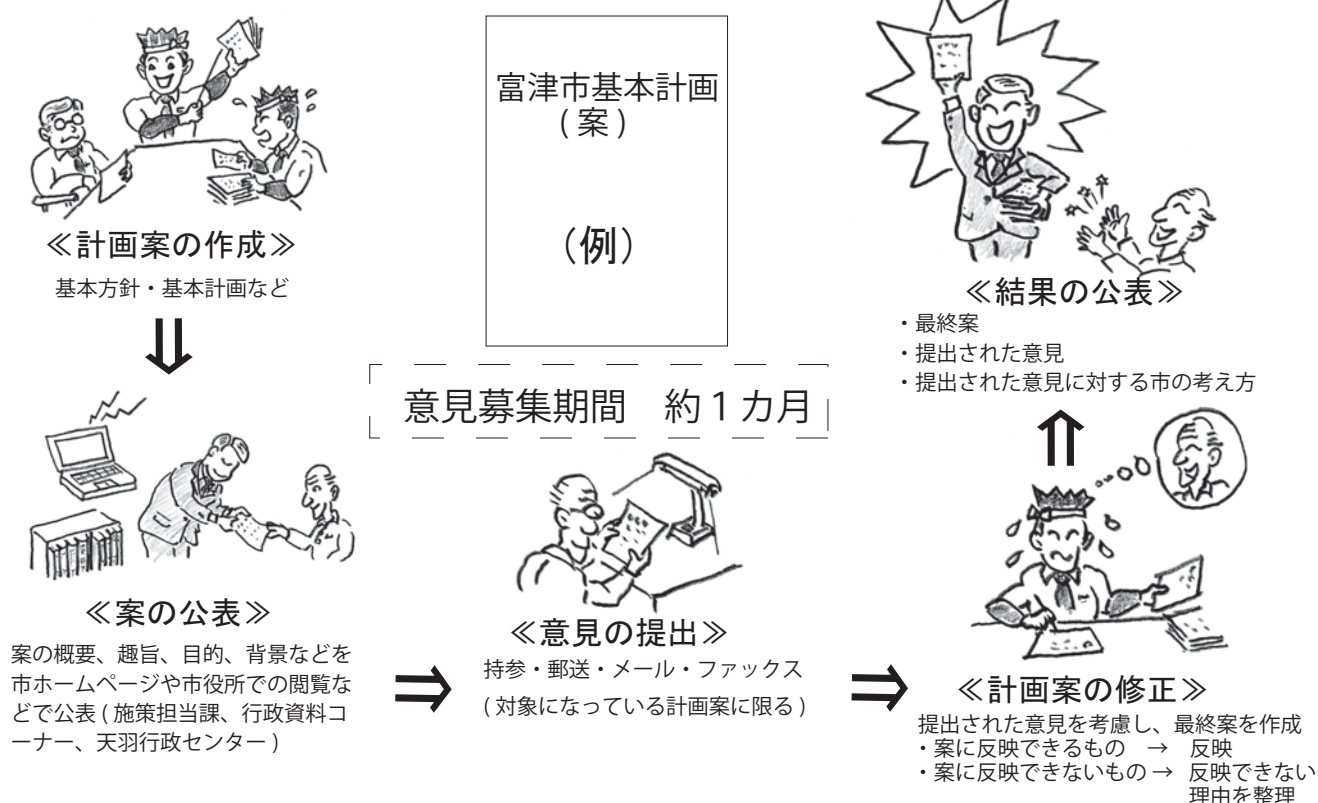
（仮称）福祉・教育施設 整備基本計画（案）

「躍動とにぎわい 安らぎとふれあいの交差するまち ふつつ」を実現するために実施された市民アンケートで、図書館は必要施設として上位に位置されました。また、すべての市民が、健やかで生きいきと心豊かに暮らせるよう、総合的な健康づくりを維持する保健センターや福祉センター等の活動の拠点施設の要望も多くありました。市では、これらの施設を単体ではなく、一部相互に関連させ諸機能を併せ持った複合施設の建設を目指しています。

共有機能	保健センター機能	福祉センター機能	図書館機能	予定されている主な施設機能
				開架・閉架 移動図書館部門 子育て支援センター 社会福祉協議会 保健サービスセンター 研修・学習機能 保健センター事務 玄関・風除室 エントランスホール 展示／談話・トイレ

「パブリックコメント」ってなに？

市で作成した計画などの案に対し、市民のみなさんから意見・提言を募集して政策決定の参考にしていく意見公募（パブリックコメント）制度です。



【建設経済常任委員会視察報告】

平成21年10月27日（火）～29日（木）建設経済常任委員会は経済政策及び環境政策の先進地に視察を行いました。

建設経済常任委員会委員

- 委員長 石井 志郎
- 副委員長 渡辺 務
- 委員 高橋 謙治
- 委員 平野 良一
- 委員 小林 新一
- 委員 福原 敏夫
- 委員 大野 裕二



34品目のゴミ分別収集を行っているゴミステーション

また、この町は日本で初めて「ゼロ・ウェイスト」宣言をして、町内でのゴミの再利用・再資源化を進め2020年までにゴミの焼却・埋め立てをなくすことを目標に取り組んでいます。富津市では現在「一般廃棄物処理基本計画」の改定作業中ですが、大いに参考になる視察となりました。

●八尾市「商業ネットワーク化支援事業について」

大阪府八尾市では市の経済環境部商業振興課が中心となり地元商店の活性化を目指してインターネットのバーチャル商店街の中に実際の商品やサービスの情報を提供し、直接消費者と商店を結ぶシステムに取り組んでいます。市内の業者に市が無料でサイトの使用を許可することで商業の振興に役立てようとしているところです。富津市のネットワーク化推進の上で先例として参考にするべき事例でした。

●洲本市「菜の花エコプロジェクトについて」

兵庫県洲本市では耕作放棄地や水田の空いている時期を利用して菜の花を栽培しそこで得た菜種油を食用として一般に販売し、その後で廃食油を再利用してBDFと呼ばれるディーゼル車の燃料に転換し利用する事業に取り組んでいます。この再生可能なエネルギー利用の取り組みは、今後富津市でも取り組みが期待される農林業の活性化に参考となりました。

●上勝町「いろいろ事業について」「ゼロ・ウェイスト政策について」

徳島県上勝町は人口二千人足らずの小さな山間の町ですが地元の年配の女性たちが中心となり（株）いろいろと呼ばれる法人をつくり、「つまもの」とよばれる和食を彩る季節の葉や花などを販売する農業ビジネスを行っています。また、



晴れの成人式。今年市内で484人の若者が新たに「成人」となりました。新成人を祝福するような、すばらしい晴天に恵まれた、1月10日(日)に富津公民館で式典が行われました。



プラスチック物流機器のトップメーカーである三甲株式会社の「関東第6工場」(全国で23番目の製造拠点)が富津市八田沼に完成しました。



1月10日(日)雲ひとつなく、無風というまさに22年の吉兆のごとく二重に素晴らしい好天に恵まれた中、富津市消防出初式が行われました。規律と活力みなぎる演技に消防力の頼もしさを垣間見ることができました。



第29回富津市社会福祉大会が1月16日(土)富津公民館で開催されました。記念講演では、作家で僧侶の家田荘子さんが「取材の現場から」と題して自身の子供時代のことなどを交え熱心に話されました。

お知らせ

第1回 議場コンサートを開催します!



市議会にもっと関心をもっていただき、議会傍聴に来ていただくと同時に、文化の普及と興隆を願って富津市議会でも、議会開会前に議場コンサートを開催します。

3月2日(火)午前9時30分開始
天羽高校吹奏楽部、合唱部のみなさん

【編集後記】
議場で演奏してくれる天羽高校の地域連携フォーラムが年末にあった。少子化の中で生徒減少に悩む学校を何とかしようと懸命に頑張っている関係者には敬服する。「子はかすがい」というが、今や地域の礎である。天高も君商も地域の財産である。彼らがまちづくりに参加してくれば面白いと思う。▼富津市でも各地・各分野で地域を盛り上げようと奮闘している人達がいる。残念だがみんな孤立しているように思える。この人達を結ぶネットワークが必要だ。その努力疲れしないように応援してあげなければならない。(あきひこ)

※日程は変更になることがありますので、議会事務局(80-1331)まで、お問い合わせ下さい。

日付	時間	内容
2月26日(金)	10時	開会
3月2日(火)	10時	市長の施政方針
3月2日(火)	10時	議案の上程
9日(火)	9時30分	議案質疑
10日(水)	9時30分	一般質問
11日(木)	9時	予備日
12日(金)		常任委員会
15日(月)		常任委員会
16日(火)		常任委員会
18日(木)		予算審査特別委員会
19日(金)		予算審査特別委員会
23日(火)		予備日
25日(木)	10時	委員長報告 議案審議 閉会

ぜひ、議会傍聴に!

3月定例会日程